

第1回「こんにちは！市長です」開催概要

開催日：令和6年5月29日（水曜日）10時00分から11時45分

開催場所：多世代交流館シニア・ユースひろば多目的フロア

参加団体：多世代交流館ふらっと子育て交流ひろばに登録している子育てグループのうち、参加希望された5団体（保護者17名）

主な意見と内容について

1. 補助・制度について
2. 公園や屋内遊具の整備について
3. 小児医療について
4. 交通関連について
5. 図書館・子育て交流ひろば・野外活動センターについて
6. 保育園・幼稚園について
7. まちづくりについて

1. 補助・制度について

- ・子育て全般に関することに関し所得制限を設けないでほしい。
- ・沢山習い事をさせたいが費用もかかるので、市が主体で水泳教室や英語教室、そろばん教室等を格安で実施してもらえると嬉しい。
- ・習い事させたいがお金がかかる。習い事に対する支援がほしい。
- ・水泳の授業について他の小学校でも民間のスタッフが教えに来てほしい。
- ・産後ケアの支払いが納付書で、銀行等での支払いとなっている。産後しんどいので産後ケアを使ったのに、子を連れて銀行に行くのが大変なのでもっと支払い方法を簡単にしてほしい。
- ・乳幼児健診の時間帯を午前中にしてほしい。午後だと、上の子のお迎え等や、子どもがぐずつく時間になる（※）。また、椅子での待機だけでなく、子がハイハイすることができる場所や、おもちゃを置いてもらえると嬉しい。
※乳幼児健診は、健診にかかる診察を市内医療機関の医師及び歯科医師にお願いしています。そのため、医療機関の通常診療業務に差し支えがないように、午前診と午後診の間の時間帯である午後に乳幼児健診を実施しています。
- ・公共施設予約システムが使いにくい。※公共施設予約システムは改善に向け検討を進めています。
- ・ベビー用品、学用品の購入に対する補助がほしい。幼児期だけでなく、小学生になると絵の具セットや書道セット等の費用もあるため、学用品にも使用できれば使い勝手がよくなるため、義務教育期間中に使えるような補助にってもらえると嬉しい。
- ・医療費の無償化を実現してほしい。
- ・インフルエンザの補助を子どもだけでもほしい。子どもが多いほど負担が大きい。
- ・電動自転車の補助があると有難い。兵庫県のヘルメットの補助は有難かった。

2. 公園や屋内遊具の整備について

- ・乳幼児も使いやすい公園にしてほしい（遊具の難易度が高いものが多い。単純なすべり台でも良いので、乳幼児でも安全に楽しめる遊具がほしい。）
- ・車ではなく、歩いていけるような身近な公園がほしい。

- ・中央公園は芝生しかなく、芝生だけでは利用しにくい。屋根やちょっとした遊具があればピクニックができたりしてよい。ウッディタウン市民センター横の芝生広場についても同じ。公園は沢山あるのに、もったいない。
- ・芝生や草が伸びすぎていると乳幼児が遊べないことや、自転車の練習ができないので刈り取り等の草木の管理をしてほしい。
- ・3、4、5歳の遊べる遊具もほしい、色んな年齢層で遊べるように考えてほしい。
- ・他市に有るような室内で体を動かすことができる大型遊具を設置した施設が欲しい。
- ・屋外屋内、両方遊べる施設を作ってほしい。大きい子向けも小さい子向けの遊具もある楽しい施設であれば市外からも来てもらえるし、市内の人も遊べる。

3. 小児医療について

- ・ポートアイランドまで行かないと小児救急医療がなく不安。小児救急医療に力を入れてほしい。
- ・夜中、三田の救急に電話をしても子ども救急に行ってくださいと言われる。そうなると思うのが難しく不安なまま夜を過ごす。小児救急医療を強化してほしい。
- ・病院は予約制になっているが、子どもは突然病気になったりする。そんな時に予約しようとしてもいっばいで受診できない。そういったことに対応できるよう医療体制を整えてほしい。

4. 交通関連について

- ・車の運転ができないのでバスやタクシー券といった補助がほしい。
- ・フラワータウン周辺に0歳、1歳の子や小さな子を預けることができる場所が少ないように思っており、低年齢の子を預けられる施設があれば良いと思う。復職したら自転車で送迎することになると考えているが、雨天時等は大変なので、バスの本数を増やしてほしい。※公共交通の実証実験等の取り組みを進めております。
- ・妊娠時は神戸市に在住しておりタクシー券の補助があった。子育て世帯だけでもタクシー補助がほしい。
- ・つわりの時、車があっても運転できないことがあるのでタクシー補助があると有難い。

5. 図書館・子育て交流ひろば・野外活動センターについて

- ・図書館の絵本で子どもがわくわくするものが少ない。置き方や見せ方も配慮してほしい。和歌山市や海南市の図書館では子どもが自分で本を選ぶし帰りたがらない。三田市の図書館ももっと子どもがわくわくするような工夫を考えてほしい。
- ・子育て交流ひろばがウッディタウン市民センターに移ったが、場所が狭すぎて利用しにくくなった。もっと広い部屋にしてほしい。
- ・野外活動センターはどうなりますか。※令和6年7月から再開します。

6. 保育園・幼稚園について

- ・兄弟姉妹を同じ園に預けたいが、実際異なる園に預けていることが多い。2歳児クラスの枠が少なく入りづらいため、2歳児定員を増やす等、兄弟姉妹が同じ園に通園できるようにしてほしい。
- ・幼稚園や保育園は園毎に食事が異なっている。食育のことを踏まえると、統一した食事でも良いのではないかと思うので考えてほしい。

7. まちづくりについて

- ・フラワータウンの再生にあたり商業施設や店舗を残してほしい。
- ・親も楽しめる、お洒落なお店がほしい。子どもを連れて出かけることが多いので、子ども用の椅子や離乳食もあり、親も安心して食事を楽しめると嬉しい。親もわくわくできるお店がほしい。
- ・子どもがすごく多い地域と少ない地域が近いエリアで起きている。片一方は校舎が足りず、プレハブを作って対応しているが、もう一方はどんどんクラスが減っていることが起きている。
- ・フラワータウンも以前は子どもが多かったが、今は少ない。ウッディタウンも同じ道をたどると思っており、どうなっていく計画なのか知りたい。
- ・歩道の整備もしてほしい。道路は広くても歩道が狭かったりするのでベビーカーが通りにくかったりする。
- ・自転車で移動している。歩道が隆起してぼこぼこの状態のままであったりして心配。

主な意見を受けて（市長から）

- ・まちづくりのあり方は、市民の皆様に伝えていかなければならないと思っている。
- ・公民連携により、子育て世代へのサービス提供を積極的に行っていきたい。
- ・何か新しい事業をするためには、支出のどこかを削るか収入を増やすしかない。収入を増やすための一つの方法として、ふるさと納税に力をいれていくというのがある。金のトランプ等、工夫して収入を増やし、その財源をもとに市民サービスを厚くしていきたい。
- ・三田駅前Cブロックの整備等も踏まえて皆様がわくわくするまちになるよう考えていきたい。
- ・新病院では小児救急医療を含めた小児医療を充実させていきたい。また、新病院ができるまでの間も現三田市民病院の小児医療が充実するよう医師の確保について注力していきたい。

いただいたご意見・ご提案は今後の市政運営の参考にさせていただきます。